

ご案内

InterOpto2018

一般財団法人光産業技術振興協会では、最先端光技術の国際展示会である、InterOpto2018 (International Optoelectronics Exhibition 2018) を 10月17日 (水) ~ 10月19日 (金) の3日間、幕張メッセにて開催いたします。多くの方のご来場をお待ちしております。

<http://www.optojapan.jp/interopto/>

会期: 2018年10月17日 (水) ~ 19日 (金) 10:00~17:00

会場: 展示会 幕張メッセ 国際展示場 ホール7、 動向セミナー: 国際会議場 303

(千葉県美浜区中瀬2-1 <https://www.m-messe.co.jp/access/>)

■展示会

InterOpto2018は、国内外のレーザ、フォトリソ、光デバイス製品などが一同に集まる最先端光技術の国際展示会です。出展分野は、レーザ/光源、光素子/部品、材料、光機器/装置、光産業関連サービス/ソフトウェア等の広範囲にわたり、出展品目を通して光関連材料から光応用システムまで幅広い技術が展示されます。

国内の企業・団体はもとより、北米、欧州、アジア等の海外企業の出展も予定されており、光関連の幅広い技術・情報の交流が期待されるとともに、最先端技術・製品の開発状況を総合的に眺めることができます。

今年も昨年に続き、幕張メッセにてCEATEC JAPANと同時開催 (CEATEC会期は10/16~19) いたします。また、「LED JAPAN 2018」、「Imaging Japan 2018」、「MEMSセンシング&ネットワークシステム展2018」と併せて5展示会の同時開催となることで、デバイス・材料からアプリケーションまで一貫した情報収集が可能となっております。

■セミナー

展示会と並行して、当協会では光産業および光技術に関する動向セミナーを開催します。毎年、講師としてアカデミアやビジネスの第一線で活躍中の方々をお招きし、好評をいただいています。

また、展示会場内に設けられたオープンスペースのセミナー会場では、10月18日 (木) と19日 (金) に、展示会の「注目される光技術ゾーン」への出展会社が自らの技術・展示品を紹介する「注目される光技術セミナー」を開催します。

セミナー名	開催日	会場
光技術動向セミナー	10月18日(木)	国際会議場 303
光産業動向セミナー	10月19日(金)	国際会議場 303
注目される光技術セミナー	10月18日(木)~19日(金)	展示会場内セミナー会場

■光技術動向セミナー・光産業動向セミナー

10月18日（木）に光技術動向セミナーを、また10月19日（金）には光産業動向セミナーを国際会議場303号室にて開催します。

一般財団法人光産業技術振興協会賛助会員、教育機関、公的機関、報道関係者は無料でご参加いただけますので、是非ともご参加ください。

上記を除く一般参加者の方につきましては、¥5,000/日（消費税・資料代¥1,000含む）を頂戴します。（事前の銀行振り込みが必要となります）



展示会場（国際展示場ホール7）
セミナー会場（国際会議場 303）

(1) 光技術動向セミナー

東京大学 香取秀俊教授による『光格子時計：新しい時間をつくる、使う』と題した特別講演と、光技術各分野（光情報通信、光ユーザインタフェース、情報処理フォトニクス、光加工・計測、光材料・デバイス、光エネルギー）の最新技術動向について紹介します。

光技術動向セミナー 10月18日（木）

会場：幕張メッセ 国際会議場 303

10:30 ~ 10:35	主催者挨拶	小谷 泰久 一般財団法人光産業技術振興協会
10:35 ~ 11:05	光通信ネットワークの最新動向	小林 孝行 日本電信電話株式会社
11:05 ~ 11:35	光技術応用ユーザインタフェースの最新動向	長谷川 雅樹 華為技術日本株式会社
11:35 ~ 12:05	情報処理フォトニクスの最新動向	渡邊 恵理子 電気通信大学
12:05 ~ 13:00	昼食休憩	
13:00 ~ 13:30	加工・計測応用の最新動向	藤巻 真 国立研究開発法人産業技術総合研究所
13:30 ~ 14:00	光材料・デバイスの最新動向	中村 幸治 沖電気工業株式会社
14:00 ~ 15:00	【特別講演】 光格子時計：新しい時間をつくる、使う	香取 秀俊 東京大学／理化学研究所
15:00 ~ 15:30	太陽光発電の最新動向	山田 明 東京工業大学

※都合により講師・プログラムの内容が変更になる場合があります。

(2) 光産業動向セミナー

株式会社 TAK・アナリティクス・リサーチ 市田丈人氏による『クラウドサービスや IT インフラから見る世界データセンタ市場動向（仮題）』と題した特別講演と、光産業全体の最新動向および光産業各分野（情報通信、情報記録、入出力、ディスプレイ・固体照明、太陽光発電、レーザー・光加工、センシング・計測）の最新動向について紹介します。

光産業動向セミナー 10月19日（金）

会場：幕張メッセ 国際会議場 303

10:30 ~ 10:35	主催者挨拶	小谷 泰久 一般財団法人光産業技術振興協会
10:35 ~ 11:05	光産業全体の最新動向	小林 直人 早稲田大学
11:05 ~ 11:35	情報通信分野の最新動向	那賀 明 茨城大学
11:35 ~ 12:05	情報記録分野の最新動向	品川 隆志 ソニーストレージメディアソリューションズ株式会社
12:05 ~ 13:00	昼食休憩	
13:00 ~ 13:30	入出力分野の最新動向	奥富 正敏 東京工業大学
13:30 ~ 14:30	【特別講演】クラウドサービスやITインフラから見る世界データセンタ市場動向（仮）	市田 丈人 株式会社TAK・アナリティクス・リサーチ
14:30 ~ 15:00	ディスプレイ・固体照明分野の最新動向	藤掛 英夫 東北大学
15:00 ~ 15:30	主力電源となる太陽光発電システムの現状と展望	一木 修 株式会社資源総合システム
15:30 ~ 16:00	レーザー・光加工分野の最新動向	浅川 雄一 株式会社レーザーシステム
16:00 ~ 16:30	センシング・計測分野の最新動向	岩井 俊昭 東京農工大学

※都合により講師・プログラムの内容が変更になる場合があります。

■注目される光技術展示・注目される光技術セミナー

光技術の最新情報が集まる当協会の強みを生かし、萌芽段階にある技術をいち早く発掘・紹介することを目的に、毎年「注目される光技術展示」と「注目される光技術セミナー」を開催しています。これらは各分野で注目されている企業・研究機関を、当協会の光技術動向調査委員会からの推薦および中小企業を対象とした出展支援事業の応募の中から選定し、これらの企業等の技術にスポットを当てて、新たな光産業を牽引することが期待される技術を展示とセミナーの両面から紹介するものです。

注目される光技術セミナーは、10月18日(木) 10:30~13:00 および 10月19日(金) 10:30~13:00 に、展示会場内セミナー会場にて実施します。プログラム等の詳細については、当協会HPや次号のオプトニューズ等でご紹介していきます。

注目される光技術展示 出展者リスト

出展者名	出展技術(出展名)
トレックス・セミコンダクター株式会社	光通信機器に最適な電源制御 IC
株式会社エガリム	次世代ホログラム:Ega-rim & Holo-Window Egarim-PBS が魅せる高度ホログラム技術の世界
株式会社エネコートテクノロジーズ	ペロブスカイト太陽電池モジュールと二次電池等を組み合わせたデバイス
パイフotonクス株式会社	光パターン形成 LED 照明「ホロライト」
株式会社分光応用技術研究所	分光イメージングカメラ及び分光イメージングユニット
株式会社アモーガイメーキング	あらゆる画像を言葉に替えるビジュアル・トランスレータ
GEE 株式会社	眩しさの記録と表示技術
アイオーコア株式会社	最先端シリコンフォトニクス技術を採用した超小型光モジュール
京都光技術研究会	超広帯域空間光位相変調器 UV-NIR SLM 等